

2024年5月15日

給管帳クラウドご利用施設 御中

(株)エネコム
日レセサポート担当
TEL：0120-957-706

給管帳クラウドのシステムメンテナンスのお知らせ（完了報告）

平素は弊社サービスをご利用いただき、厚く御礼申し上げます。

介護報酬請求業務等支援ソフト「給管帳クラウド」の開発元である日本医師会ORCA管理機構より、システムメンテナンスの連絡がありましたので、ご案内致します。

■作業日時

2024年4月23日（火）22：00～28：00

2024年4月30日（火）22：00～26：00

■更新内容

【給管機能（介護）】

2024年（令和6年）4月と6月改定対応（請求機能対応）を行いました。内容は以下のとおりです。

○利用者管理

「サービス情報」画面にて、中止日、または、退所日に2024年4月以降を指定して、中止理由と退所後の状況に「介護療養型医療施設入院」を設定した場合、登録時にエラーを表示します。

○サービス予定・実績入力

- ・対象年月「2024年6月」の週間入力にて、前回読込は6月改定の医療系サービス種類を除いて、読込むように修正しました。
- ・総合事業A3とA7にマイナスの単位数が設定可能となっていたため、基本サービスにはマイナスの単位コードを選択不可とするように修正しました。
- ・居宅療養管理指導で追加されたコードについて、回数チェックを追加しました。

○請求業務

- ・「高齢者虐待防止措置未実施減算」「業務継続計画未策定減算」の計算に対応しました。
- ・対象年月「2024年6月」以降の「介護職員等処遇改善加算」の計算に対応しました。
- ・介護給付費明細書の中止理由と退所後の状況で「介護療養型医療施設入院」が廃止されることに対応しました。
 - * 明細書基本情報編集の異動情報の選択肢で対象年月「2024年4月」以降の場合は「介護療養型医療施設入院」を除外しました。
 - * 対象年月「2024年4月」以降の場合、介護給付費明細書に「介護療養型医療施設入院」を印字しないように対応しました。
- ・摘要欄記載事項の追加（「専門管理加算」「退院時共同指導加算」「退所時栄養情報連携加算」「看取り連携体制加算」）に対応しました。
- ・サービス入力で委託先事業所を登録した場合は介護給付費明細書（様式第七の三）の摘要欄に委託先事業所を設定しました。
 - * AF：介護予防ケアマネジメント
- ・「看取り連携体制加算」の計算に対応しました。
 - * 12：訪問入浴介護
 - * 21：短期入所生活介護
- ・取扱件数変更に伴い、チェック内容（居宅介護支援Ⅰは40件以上→45件以上、居宅介護支援Ⅱは45件以上→50件以上でメッセージを表示）を変更しました。
 - * 43：居宅介護支援
- ・薬剤師が情報通信機器を用いて行う場合の地域系加算を算定対象外とする計算に対応
 - * 31：居宅療養管理指導
 - * 34：介護予防居宅療養管理指導
- ・「過少サービスに対する減算」「サテライト体制未整備減算」の単独減算の計算に対応しました。
 - * 73：小規模多機能（短期利用以外）
 - * 77：複合型サービス（短期利用以外）
 - * 75：予防小規模多機能（短期利用以外）
- ・外部利用と外部利用外の両方で算定される加算（「協力医療機関連携加算」「高齢者等感染対策向上加算」「新興感染症等施設療養費」）について、外部利用の場合は給付管理対象となる計算に対応しました。
 - * 33：特定施設入居者生活介護
 - * 35：介護予防特定施設入居者生活介護
- ・「医療連携体制加算Ⅰ」の「Ⅰイ」と「Ⅰハ」が逆になったことへ対応しました。
 - * 32：認知症対応型共同生活介護（短期利用以外）
 - * 38：認知症対応型共同生活介護（短期利用）
- ・「特別診療費」の項目追加に伴う計算に対応しました。
 - * 55：介護医療院

○事業所管理

- ・ 2024年8月以降の滞在費の基準費用額変更に対応しました。
「事業所情報」－「詳細」画面の「適用期間」が2024年8月以降の場合、各サービス種類画面で「基準額取得」ボタン押下にて変更後の値が取得可能としました。

○介護予防ケアプラン

- ・ 介護予防ケアプランの様式の文言を変更しました。
 - * 利用者基本情報（裏面）の最後の署名部分の文言（帳票）
 - * 支援計画書の「※委託の場合」の追記（画面・帳票）
 - * 介護予防支援・サービス評価表の文言「介護予防支援事業者意見」（画面・帳票）

○審査結果取込

- ・ 「751 介護給付費等支払決定額通知書情報」の原案作成委託料追加に対応しました。
（CSV取込・帳票）

○L I F E 利用者情報出力

新L I F E システムの8月1日稼働に伴う利用者情報CSVのバージョン変更に対応しました。

「メニュー」画面のシステム日付で判定したバージョンを出力します。

2024. 7. 31まで：バージョン「0200」

2024. 8. 01以降：バージョン「0300」

■不具合修正

- ・ 利用者管理のサービス情報で入院日と退院日を同日設定した場合、退院後の状況が介護給付費明細書に反映されない不具合を修正しました。
- ・ サービス予定実績入力画面で2024年8月12日（「山の日」の振替休日）が赤字表示されるよう修正しました。
- ・ 看取り連携加算を加算のみで1以上の回数を入力する時、利用票本表の介護職員等ベースアップ等支援加算の回数が「1」となるよう修正しました。
- ・ 6月改定の医療系サービス種類のサービス入力で、パターン一覧に対象年月「2024年4月」以降に登録したパターンを表示していたが、対象年月「2024年6月」以降に登録したパターンを表示するよう修正しました。
4月に登録したパターンが6月に表示された場合は、パターンの内容を修正してください。

【訪看機能（医療）】

■機能修正

- ・高額療養費の計算処理を修正しました。
 - * 54 難病医療等 + その他の公費併用の場合に、負担上限がその他公費併用の上限額になっていたのを、難病医療の負担上限になるように修正しました。
 - * 高齢者（70歳以上）で、国保・後期高齢と地方公費のみ併用の場合の上限額が18,000円になっていた不具合を修正しました。

■不具合修正

- ・「実績入力」画面で同じ基本療養費を複数登録すると、加算の紐付けがおかしくなる不具合を修正しました。

【給管機能（介護：不具合修正）】

- ・総合事業（A2：訪問型サービス（独自））
 - * 要支援1の場合に訪問型独自サービス13、訪問型独自サービス13日割、訪問型独自サービス23が入力できない不具合を修正しました。
- ・総合事業（A7：通所型サービス（独自／定率））送迎減算（片道につき）を規定している場合に往復（回数「2」）が入力できない不具合を修正しました。

以上

※本資料は弊社サポートサイト（<https://eorca.sakura.ne.jp/kaigo/>）に掲載しております。